

自然を満喫！ カブトムシツアー

夏といったらカブトムシ！子ども達に大人気の昆虫ですが都市部ではそのほとんどがデパートなどで買っているのが実態です。

おおさき観光案内所では、夏休み期間を利用し自然の体験をしてもらおうとカブトムシツアーを行ないました。

市内などから参加した家族連れは、はじめてのカブトムシ採りに目を輝かせていました。

生態保護のため、捕り放題ではありませんが、ツアーで捕獲できない日はなく、本町は、“自然の宝庫だ”とあらためて実感しました。

子ども達には、捕獲や飼育を通じて環境保全や命の大切さも学んでほしいです。



◀毎年7月に社会福祉法人愛生会主催の”カブトムシ相撲大会”が行なわれます。(今年は、口蹄疫により中止)



▲カブトムシを発見！真剣な眼差しです。

地域をきれいに！ 久栄会がボランティア

8月1日(日)、町内の保育所や老人福祉施設7か所で奉仕作業が実施されました。

作業を行なったのは、久徳建設(株)(代表取締役久徳博文さん)とその協力会社で構成された『久栄会(会長福添春美さん)』の皆さんで、地域貢献の一環として毎年取り組んでおり、子ども達のさらなる成長や、地域への感謝をこめて、枝打ち、剪定・草払い・側溝清掃などを行なっていただきました。

ボランティアには、総勢80人が参加していただき、見違えるようにきれいになりました。

ありがとうございました。



▲普段手の届かない場所を高所作業車などを利用して伐採していただきました。

チャリティソフトボール大会! 犯罪被害者を支援

7月31日(土)、菱田消防分団と志布志警察署は、スポーツを通じて親睦を深めるとともに、犯罪被害者支援のためのチャリティソフトボールを菱田農村環境改善センターグラウンドにおいて、開催しました。

両チームの参加者は、アウトになったりエラーをするごとに100円を募金箱に納めました。

集まった募金は、(社)かごしま犯罪被害者支援センターに全額寄付され、事件や事故の被害者とそのご家族などに対して、精神的なケアや、被害者の被害の回復や軽減につなげることを目的に利用されます。



▲志布志警察署所長に寄付金を手渡しました。